



2027年2月期 第2四半期

決算説明会資料

(2026年3月1日～2026年8月31日)

2026年10月13日

コーナン商事株式会社

(証券コード：7516 東証プライム)



2027年2月期 第2四半期

1. 第2四半期 決算概要	P.3
2. 2027年2月期 業績予想	P.17
3. 成長戦略への取組み	P.19
4. 企業価値向上に向けた取組み	P.32
補足資料	P.36

1

2027年2月期 第2四半期 決算概要

損益計算書（連結）

- 売上高は、石油由来の工業製品およびエアコン・関連部材の需要増加と夏季季節商品の旺盛な需要により増収で、計画を上回る
- 各段階利益は、売上高の伸長および粗利益率の上昇により増益で、計画も上回る

項目（百万円）	2026年2月期 第2四半期	売上比	2027年2月期 第2四半期	売上比	前年同期比	前年同期比 増減	計画比
売上高	256,297	-	277,820	-	108.4% (既存店※：104.1%)	21,522	103.7%
営業収入	8,751	-	9,315	-	106.4%	563	102.4%
営業収益	265,049	-	287,135	-	108.3%	22,086	103.6%
売上総利益 (カッコ内は粗利益率前年差)	94,705	<粗利益率> 36.95%	103,448	<粗利益率> 37.24%	109.2% (0.29pt)	8,742	103.4%
販売管理費	88,754	34.6%	95,101	34.2%	107.2%	6,347	101.0%
営業利益	14,702	5.7%	17,662	6.4%	120.1%	2,959	118.1%
経常利益	13,730	5.4%	16,435	5.9%	119.7%	2,705	117.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益	8,726	3.4%	10,364	3.7%	118.8%	1,637	118.4%

※ 当期において開店から13か月以上経過した店舗を既存店とみなし、その売上実績及び前年同期を比較しております。

損益計算書（連結／四半期別）

【第2四半期】

- 売上高は、石油由来商品の特需は落ち着くものの、工業製品やエアコン需要は継続すると共に、夏季季節商品の販売が好調で、増収
- 各段階利益は、売上高伸長および粗利益率上昇は継続するも、販管費の増加が売上総利益の増加を上回り、減益

項目 (百万円)	2027年2月期			
	第1四半期 (3月-5月)	前年同期比	第2四半期 (6月-8月)	前年同期比
売上高	141,601	112.0% (既存店※：107.5%)	136,218	104.9% (既存店※：100.8%)
営業収入	4,617	105.7%	4,697	107.2%
営業収益	146,219	111.8%	140,916	105.0%
売上総利益	52,521	112.3%	50,926	106.2%
粗利益率	37.09%	0.10pt	37.39%	0.48pt
販売管理費	46,987	106.7%	48,113	107.6%
営業利益	10,151	142.8%	7,510	98.9%
経常利益	9,770	151.5%	6,665	91.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,655	152.2%	3,708	85.2%

※ 当期において開店から13か月以上経過した店舗を既存店とみなし、その売上実績及び前年同期を比較しております。

損益計算書（連結） 販売管理費

- 販売管理費は人件費や支払手数料、流通費などを主として増加し、計画比でも微増（計画比101%）。但し、売上高の大幅伸長により、販管費率は低下

販管費率（連結）：前期 34.6% → 今期 34.2%（前年同期比 ▲0.4 pt）

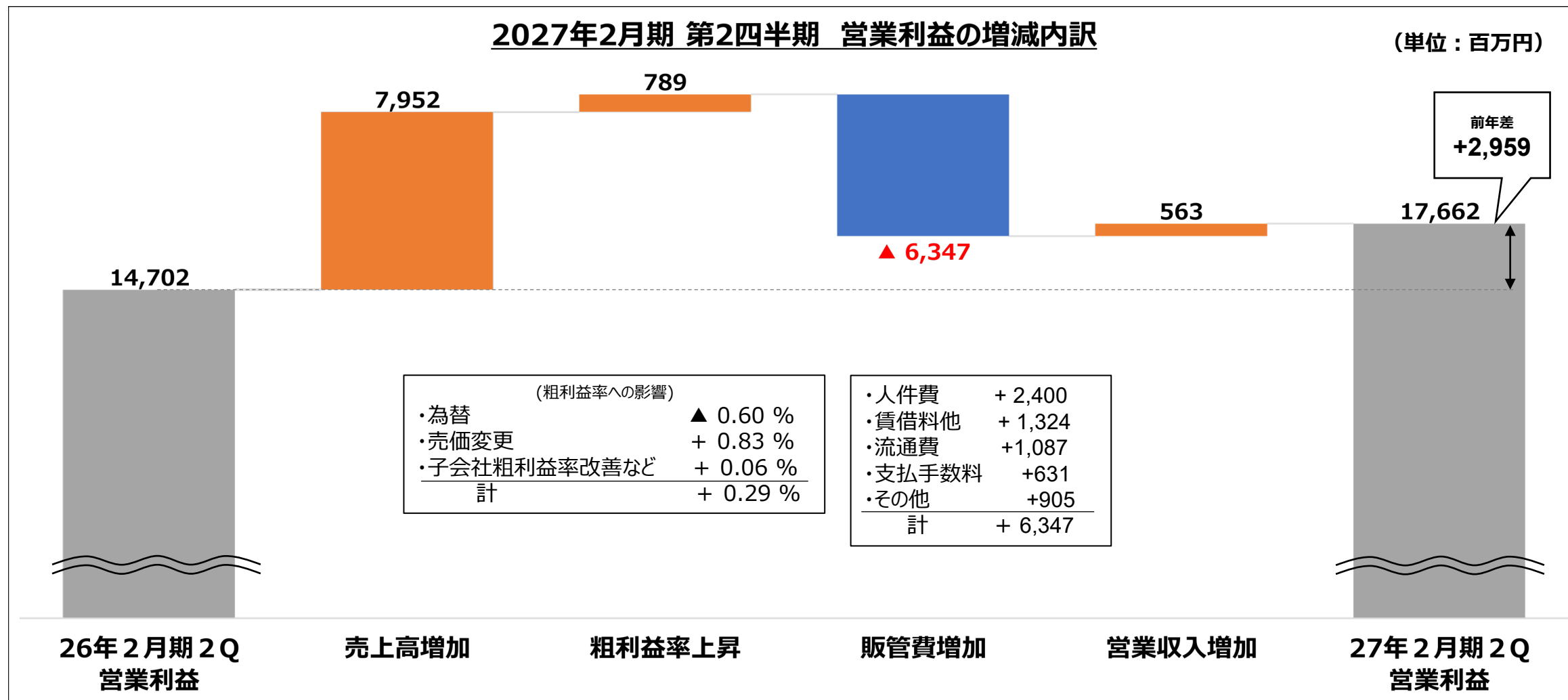
【参考】コーナン単体の販売管理費増減（店舗ベース）

項目（百万円）	増減	うち、新店	うち、既存店
販売管理費	+2,498	+2,046	+452
うち、人件費	+1,453	+701	+752
うち、賃借料	+655	+599	+56

項目（百万円）	2026年2月期 第2四半期	売上比	2027年2月期 第2四半期	売上比	前年 同期比	前年同期比 増減
人件費	30,732	12.0%	33,133	11.9%	107.8%	2,400
賃借料	27,588	10.8%	28,385	10.2%	102.9%	796
減価償却費等	8,545	3.3%	9,073	3.3%	106.2%	527
その他販管費	21,888	8.5%	24,509	8.8%	112.0%	2,621
うち、水道光熱費	2,908	1.1%	3,053	1.1%	105.0%	145
うち、支払手数料	3,143	1.2%	3,774	1.4%	120.1%	631
うち、流通費	2,736	1.1%	3,823	1.4%	139.7%	1,087
販売管理費計	88,754	34.6%	95,101	34.2%	107.2%	6,347

損益計算書（連結） 営業利益の増減要因

➤ 営業利益は、売上高の伸長に加え、売価コントロールによる粗利益率の改善により、販管費の増加幅を上回り、増益

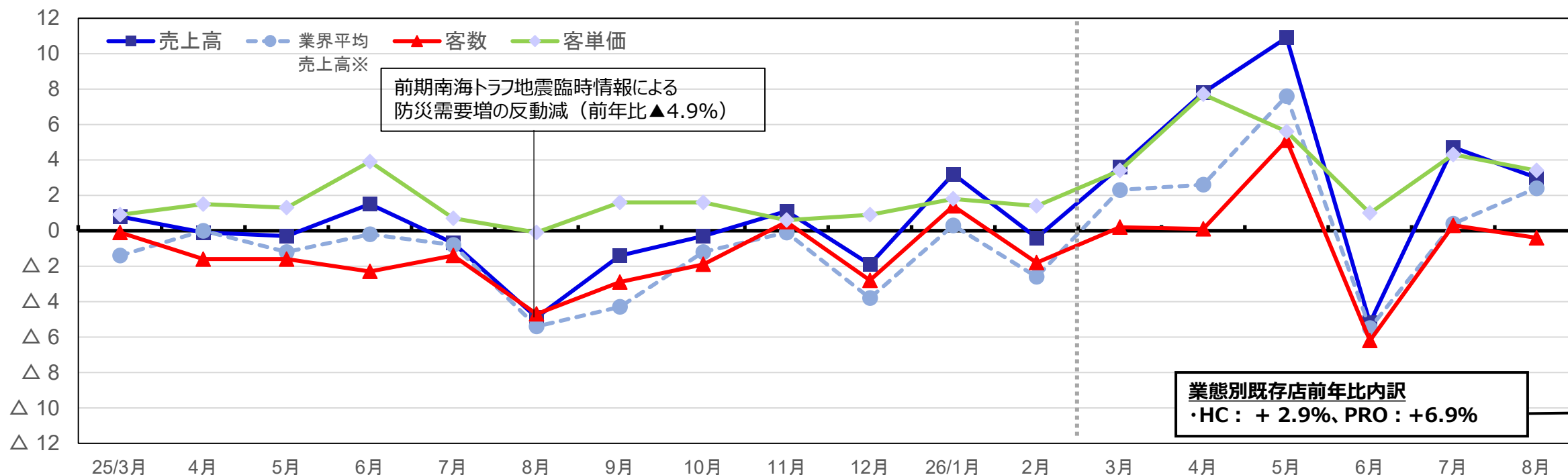


既存店前年比（連結） 売上高・客数・客単価

- 既存店売上高：6月の天候不順や特需反動の影響があったものの、高気温による季節商品の販売伸長、PRO需要の堅調な推移エアコン関連需要の継続により、既存店売上高は+4.1%で業界平均を上回る
- 既存店客数：6月に前年を大きく下回ったものの、7月以降は回復し、既存店客数は▲0.1%に留まる
- 既存店客単価：商品価格の上昇に加え、まとめ買い需要の増加や増量品の販売推進により、既存店客単価は+4.2%

2Q累計前年同期比	
・売上高：	+ 4.1%
(業界平均※：+ 1.5%)	
・客数：	▲0.1%
・客単価：	+ 4.2%

(単位：%)



※ 業界平均は上場HCの既存店売上高9社平均

業態別実績（売上・粗利益率・営業利益率） 連結/コーナン単体

- **HC業態**：売上高は、第1四半期を中心とした石油由来商品やエアコン関連の需要増加に加え、夏季季節商品の販売伸長などにより増収。粗利益率は、機動的な商品価格コントロールとPB商品の販売拡大により上昇し、営業利益率も改善
- **PRO業態**：売上高は、石油由来の工業製品やエアコンおよび関連部材の旺盛な需要継続などにより大幅に増収。粗利益率は、原材料価格の上昇に呼応した商品価格設定やPB商品の販売拡大により上昇し、営業利益率も上昇

(百万円)	業態	27年2月期 第2四半期	売上高 前年同期比	粗利益率	粗利益率 前年同期	粗利益率 前年差	営業利益率	営業利益率 前年差
連結	HC※1	182,417	104.7%	38.65%	38.61%	0.04pt	7.2%	0.3pt
	PRO※1	83,657	112.0%	34.03%	33.74%	0.29pt	7.4%	0.6pt
コーナン (単体)	HC※1	170,687	103.5%	39.00%	38.85%	0.15pt	7.7%	0.4pt
	PRO※1	54,672	113.4%	35.10%	35.00%	0.10pt	8.1%	0.5pt

※1 各業態別数値は、店舗段階での数値となります。

<会社計>

(百万円)		27年2月期 第2四半期	売上高 前年同期比	粗利益率	粗利益率 前年同期	粗利益率 前年差	営業利益率	営業利益率 前年差
連結	会社計※2	277,820	108.4%	37.24%	36.95%	0.29pt	6.4%	0.7pt
コーナン(単体)	会社計※2	230,909	105.7%	37.65%	37.46%	0.19pt	7.2%	0.8pt

※2 会社計には、その他売上（EC、他社への商品供給等）を含んでおります。

子会社別実績（売上高・粗利益率）

- 売上高：建デポは石油由来の工業製品・エアコン部材の需要増加および新店の売上寄与、HIヒロセは、石油由来の日用品・エアコンの需要増加および熊本地区での震災関連の需要増加により、増収。ベトナムは新店売上が増収に寄与
- 粗利益率：建デポはPB売上構成比の上昇により、上昇。HIヒロセは、低粗利率の日用品・エアコンの構成比上昇および高粗利率のコメ特需の反動減により、低下。I'nTホールディングスは高粗利率を維持

（百万円）	主な業態	27年2月期 第2四半期	売上高 前年同期比	粗利益率	粗利益率 前年差	PB売上 構成比※
建デポ	PRO	29,575	108.3%	31.40%	0.67pt	22.5%
HIヒロセ	HC・PRO・食品	12,865	103.6%	29.92%	△0.44pt	28.5%
	（うちHC・PRO）	7,951	106.4%	33.63%	△0.58pt	—
ホームセンターみつわ	HC	2,254	—	27.39%	—	12.6%
コーナンベトナム	HC	2,320	114.0%	35.96%	0.74pt	15.3%
I'nTホールディングス	EC	3,804	—	50.45%	—	—

※ PB売上構成比については、リフォーム、100円ショップ、フード・酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出しております。

商品部門別売上（連結）

商品部門 (百万円)	連結		
	2027年2月期 第2四半期	前年同期比	売上構成比
ホームインプルーブメント (DIY用品・PRO商材・園芸・リフォーム)	133,202	107.9%	47.9%
ハウスキーピング (家庭用品)	89,867	112.8%	32.3%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	37,261	101.8%	13.4%
食品 (フード・酒類)	8,874	102.5%	3.2%
その他 (100円ショップ、灯油、自販機)	8,613	109.2%	3.1%
合計	277,820	108.4%	100.0%

- ホームインプルーブメント … 木材・建材、工具、金物・水道、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材・エクステリア、住設機器、リフォーム
- ハウスキーピング … ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品
- ペット・レジャー … カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品

商品部門別売上（詳細：コーナン単体）

商品部門 (百万円)	コーナン単体		
	2027年2月期 第2四半期	前年同期比	売上構成比
ホームインプルーブメント（HC）	30,461	105.6%	13.2%
ホームインプルーブメント（PRO）	41,974	111.0%	18.2%
ガーデニング	24,598	104.8%	10.6%
リフォーム	8,204	105.4%	3.6%
日用雑貨・家庭用品	49,033	102.7%	21.2%
インテリア・収納・家電・文具	35,074	109.9%	15.2%
ペット・カー・レジャー	29,792	100.6%	12.9%
その他（100円ショップ、灯油、自販機）	11,770	105.2%	5.1%
合計	230,909	105.7%	100.0%

- ホームインプルーブメント（HC/PRO） … 木材・建材、工具、金物・水道、塗料・作業用品
- ガーデニング … 園芸用品、園芸植物、資材・エクステリア
- リフォーム … 住設機器、リフォーム工事、物置
- 日用雑貨・家庭用品 … ダイニング用品、日用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、介護用品、フード、酒類
- インテリア・収納・家電・文具 … インテリア用品、収納用品、電材・照明、家電、文具・事務用品
- ペット・カー・レジャー … ペット用品、カー用品、サイクル・レジャー用品

PB商品部門別売上（連結/コーナン単体）

	商品部門 (百万円)	2026年2月期 第2四半期		2027年2月期 第2四半期		
		PB 売上高	PB売上 構成比※	PB 売上高	PB売上 構成比※	構成比 前年差
連結	ホームインプルーブメント (DIY用品・PRO商材・園芸)	37,541	33.1%	41,906	34.2%	1.1pt
	ハウスキーピング (家庭用品)	27,559	34.9%	29,124	34.1%	△0.8pt
	ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	14,455	40.7%	14,624	40.5%	△0.2pt
	合計	79,556	34.9%	85,655	35.1%	0.2pt
コーナン単体	ホームインプルーブメント (DIY用品・PRO商材・園芸)	32,236	35.8%	35,490	36.6%	0.8pt
	ハウスキーピング (家庭用品)	26,003	37.1%	27,345	36.7%	△0.4pt
	ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	14,036	41.4%	14,131	41.2%	△0.2pt
	合計	72,276	37.2%	76,967	37.4%	0.2pt

※ リフォーム、100円ショップ、フード・酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出しております。

貸借対照表（連結）

科目（百万円）	2026年2月期	2027年2月期2Q	増減	増減要因他
流動資産合計	189,346	199,787	10,440	
現金及び預金	15,518	16,234	715	
売掛金	18,058	23,141	5,082	売上増加及びキャッシュレス比率の増加(コーナン単体：57.1%)
商品及び製品	145,955	148,487	2,531	新規出店により増加するも、増加幅は第1四半期差で更に縮小
固定資産合計	315,446	340,344	24,897	
有形固定資産	215,952	215,255	△697	
無形固定資産	28,391	27,228	△1,162	
資産合計	504,793	540,132	35,338	投資有価証券増（うち、バロー 3,000百万円） 関連会社株式増（うち、アレンザ 21,957百万円）
流動負債合計	142,403	130,378	△12,025	
買掛金	49,962	56,826	6,864	売上増加による仕入れ増
短期借入金	28,200	5,100	△23,100	長・短比率の調整（長期借入金ヘシフト）など
1年以内返済長期借入金	34,830	36,259	1,429	
固定負債合計	188,541	223,870	35,328	
長期借入金	118,240	154,119	35,879	M&A関連資金の調達
純資産合計	173,849	185,883	12,034	自己資本比率 34.3%
負債純資産合計	504,793	540,132	35,338	

有利子負債（連結）

- 有利子負債は、新規出店及びそれに伴う在庫増加、およびM&Aなどにより増加
- DEレシオ（有利子負債÷純資産）： 1.26倍（前期末1.26倍）
- 自己資本比率： 34.3 %

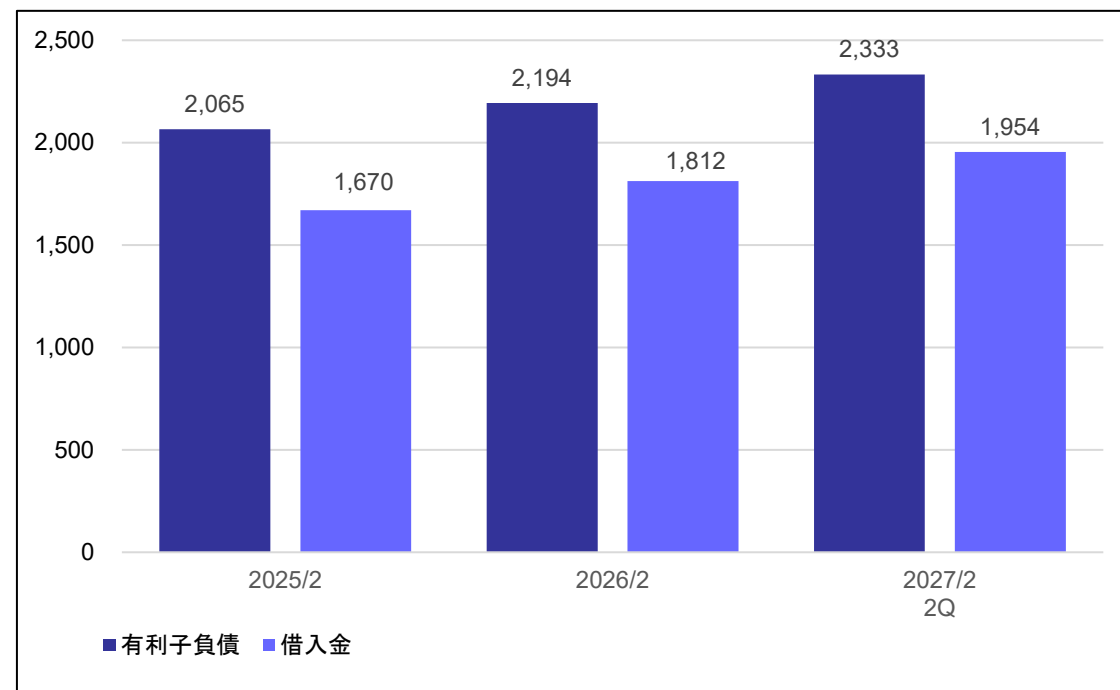
(単位：億円)			
科目	2026年2月期末	2027年2月期 2Q	増減
有利子負債 合計※1	2,194	2,333	139
内) 借入金 合計※2	1,812	1,954	142

※1 有利子負債合計：借入金合計+1年内リース債務+リース債務+1年内長期未払+長期未払

※2 借入金合計：短期借入金+長期借入金+1年内長期借入金

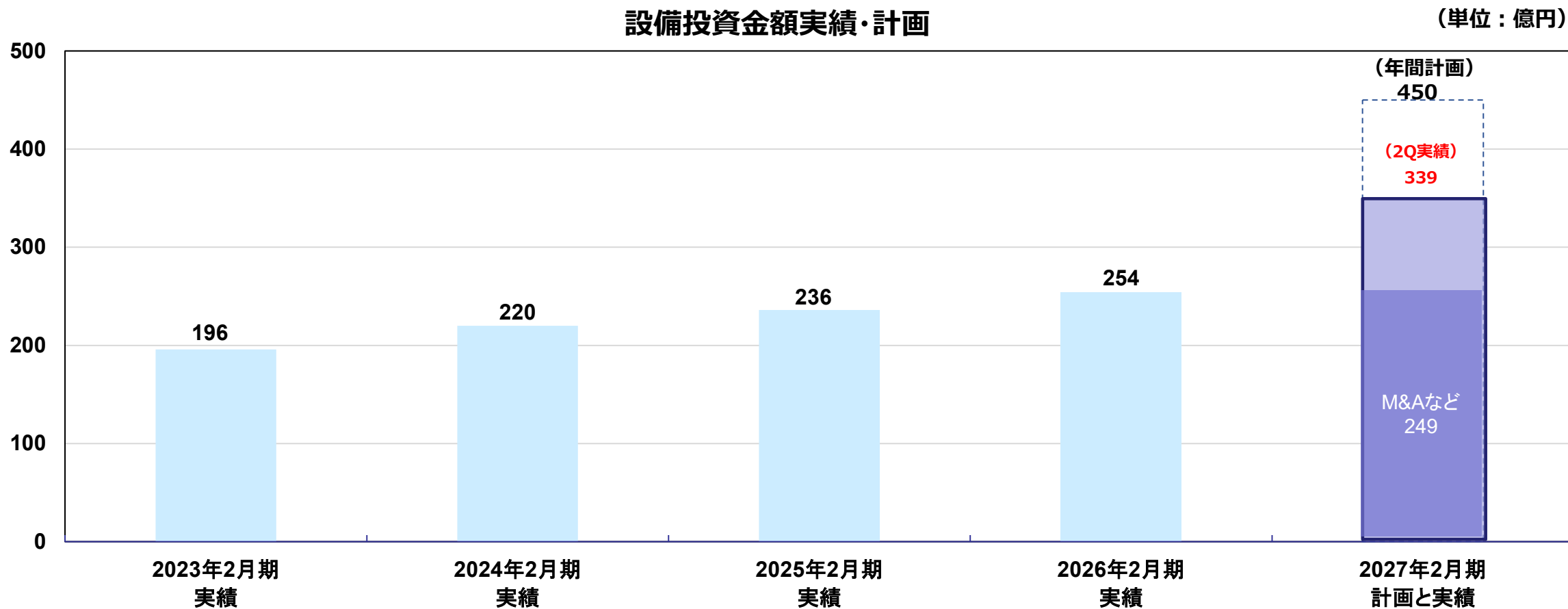
有利子負債・借入金 推移表

(単位：億円)



投資実績・計画（連結）

- 投資実績：約339億円（年間計画に対する進捗：約75.3%）
- 主な内訳として、アレンザHD・バローHDへの投資が約249億円、残り約90億円のうち約9割が新店・改装費用



2

2027年2月期 業績予想

2027年2月期 業績予想（連結）

➤ 業績予想の修正有無：無

項目 (百万円)	2027年2月期 第2四半期(上期)	前年 同期比	計画比	下期計画 (通期-上期実績)	前年 同期比	通期計画	前年 同期比
営業収益	287,135	108.3%	103.6%	256,364	100.6%	543,500	104.6%
売上高	277,820	108.4%	103.7%	247,179	100.6%	525,000	104.6%
(内 既存店売上高)	-	104.1%	-	-	-	-	100.6%
売上総利益	103,448	109.2%	103.4%	92,551	101.9%	196,000	105.6% (0.38pt)
営業収入	9,315	106.4%	102.4%	9,184	102.4%	18,500	104.4%
販売管理費	95,101	107.2%	101.0%	96,398	104.7%	191,500	105.9%
営業利益	17,662	120.1%	118.1%	5,337	69.4%	23,000	102.7%
経常利益	16,435	119.7%	117.8%	4,564	65.0%	21,000	101.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,364	118.8%	118.4%	2,135	60.4%	12,500	101.9%

3

成長戦略への取組み

第4次中期経営計画（2026年2月期-2028年2月期）における重点戦略

『未来の基盤構築』期間と位置付け、成長のための投資を先行

①	出店戦略	PRO業態の積極出店
②	商品・価格戦略	PB商品開発力の強化
③	EC×店舗戦略	ECと店舗の融合
④	ファン化戦略	コーナンプラス会員数160万人超
⑤	物流戦略	物流効率化と最適化の推進
⑥	オペレーション戦略	デジタル活用での業務効率化
⑦	人財経営	全従業員を対象とした成長支援

1. 出店戦略（2027年2月期 出店状況）

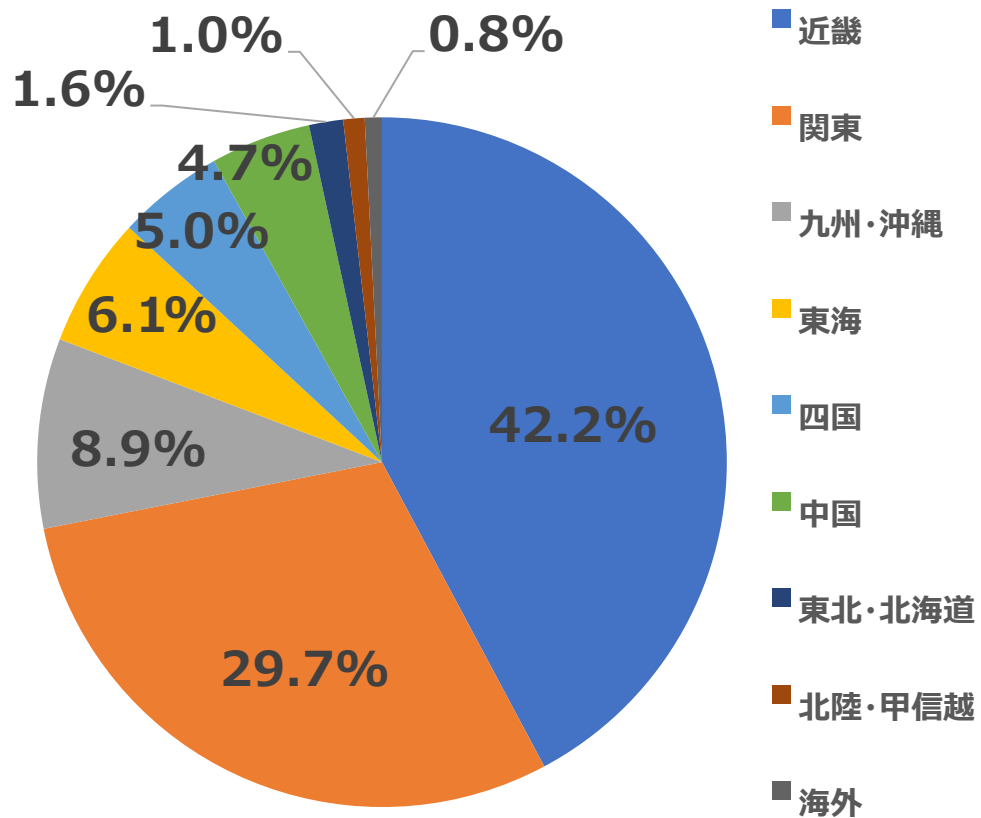
店舗数		ホームセンター				PRO		ホームセンター 食品 PRO
					 (非連結)			
期初 店舗数	671	366※ ¹	4	16※ ²	3	154	94 (うちFC3)	34 (うちPRO3)
第2四半期迄 出退店数	14 退店3	4 退店3	0	0	0	6	4	0
2026年 8月末時点 店舗数	682	367※ ¹	4	16※ ²	3	160	98 (うちFC3)	34 (うちPRO3)
第3四半期以降 出店計画数	14	2	0	3	0	7	2	0
2027年 2月末時点 予定店舗数	696	369※ ¹	4	19※ ²	3	167	100 (うちFC3)	34 (うちPRO3)

※1 CAMP DEPOTの店舗数8店舗、gardens umekita店を含んでおります。

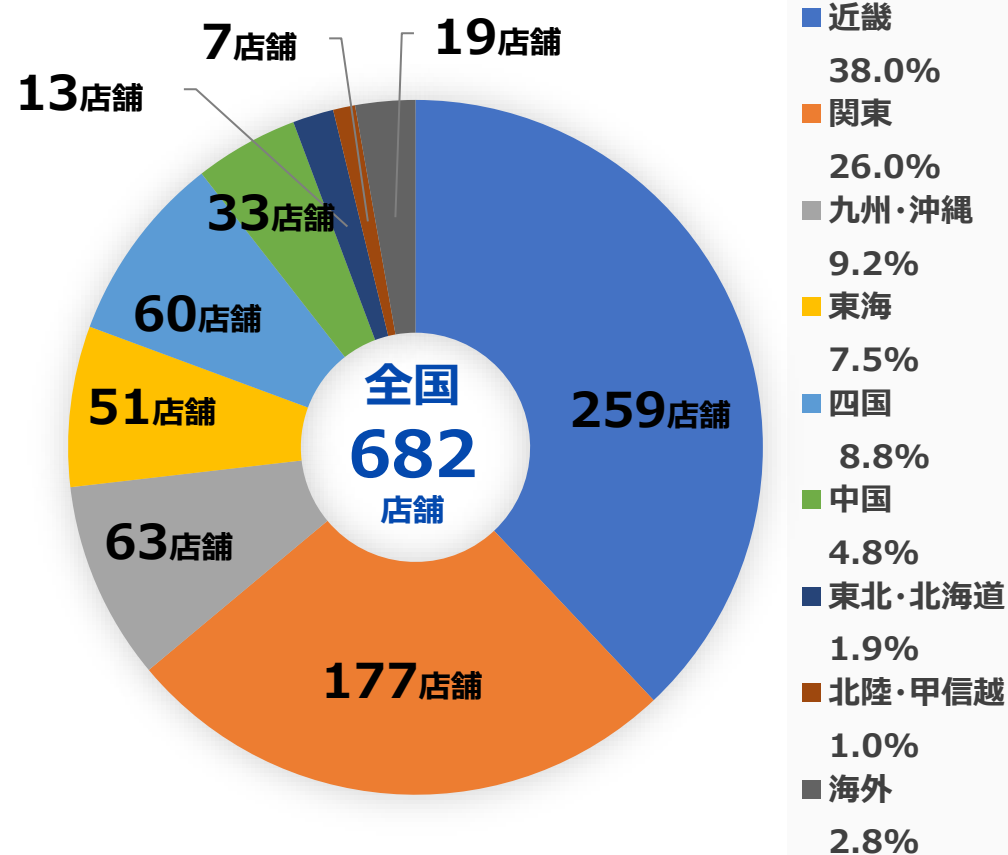
※2 店舗数はコーナンベトナムの会計期間（1月～12月）ではなく、当社の会計期間（3月～2月）内に出店した店舗を表示しております。

1. 出店戦略（地域別売上高構成比・店舗数・店舗数構成比）

地域別売上高構成比（2026年8月末時点）



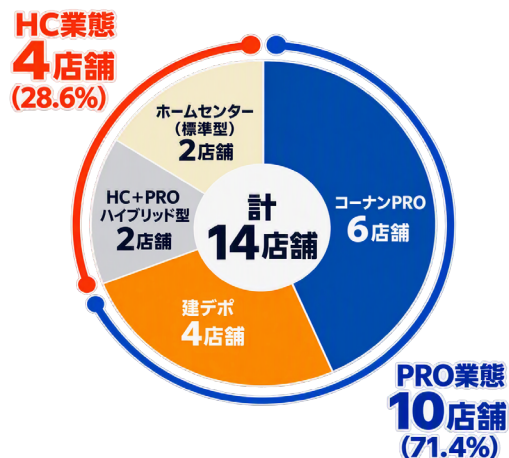
地域別店舗数・店舗数構成比（2026年8月末時点）



1. 出店戦略（PRO業態の強化）

コーナングループの強みであるPRO業態を中心とした出店攻勢

2027年2月期出店済店舗の業態内訳



・大都市圏でのドミナント強化

・新規エリアへの出店による
全国でのブランド認知向上

HC+PROハイブリッド型



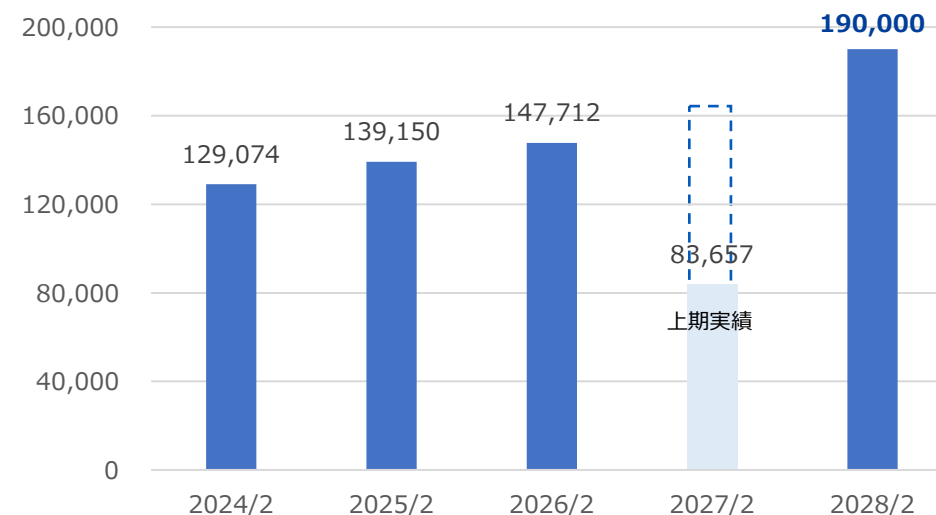
コーナン高砂店
2026年4月OPEN



コーナン小田原高田店
2026年7月OPEN

PRO業態売上高推移

(単位:百万円)



※ 木材や大型資材なしの実験店舗 ワーク用品
安全用品・工具・電材などの品ぞろえを充実

都市部への出店

石川県初出店

沖縄県2号店

HCからの業態変更

新業態での出店



PRO志村坂下店：東京都板橋区
2026年3月OPEN



PRO四女子町店：愛知県名古屋市中区
2026年5月OPEN



PRO金沢駅西本町店
2026年3月OPEN



PROうるま店
2026年4月OPEN



PROイト戸田店
2026年6月OPEN



建デポ 大宮上小町店
2026年7月OPEN

2. 商品・価格戦略

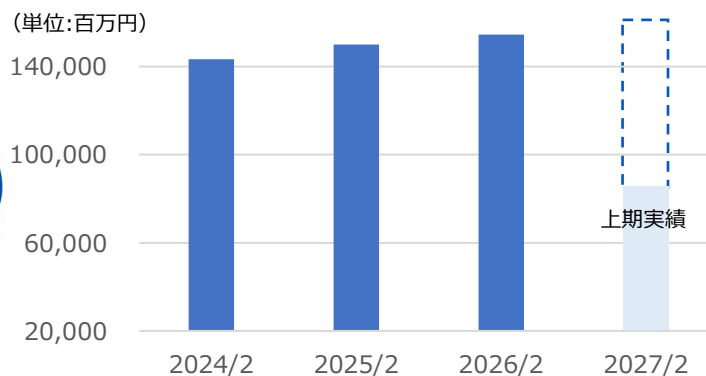
PB商品開発力の強化による差別化戦略を推進

PB商品開発状況

約**2,300**SKU開発



PB商品売上高推移



- ・継続した商品開発と商品改善
- ・幅広いカテゴリーに注力
- ・お客様のご要望と従業員の声を反映した、差別化商品の開発
- ・大容量化と、まとめてお得でユニット単価をお買い得に

TVCM開始 ハンディターボファン



- ✓ 主力PB商品の認知度向上を推進
- ✓ 大風量で幅広いシーンに対応

2027年2月期 新発売商品一例

水中でも使える防水ライト



- ✓ 高い防水性能を実現
- ✓ 防災・アウトドア需要に対応

2027年2月期 新発売商品一例

あぐらのかけるチェア



- ✓ 独自の座り心地を提案
- ✓ お仕事からプライベートまで

『成果の見える化』(商品改善状況や商品開発状況を社内で共有)

【例】7月度実績

毎月第2金曜日に
集約案内として共有

要望件数



365件

たくさんのご意見を
ありがとうございます！

対応済み件数



73件

検討を進めています！

改善件数



22件

商品がどんどん
良くなっています！

その他、新規開発商品数



13件

新しい商品を
増やしています！

3. EC×店舗戦略

EC基盤の強化



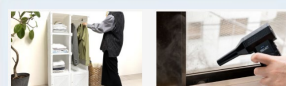
eショップ

- 商品ページの充実
- 豊富なラインアップ
- 使いやすい検索



コーナンオリジナル動画

- 使い方・選び方・育て方の動画
- 商品の魅力をわかりやすく発信



コラム

- スタッフコラム
- 使ってみた企画
- 暮らしのアイデアなど



便利なサービス

- めちゃ早便
- 定期購入
- ネットで簡単リフォーム など



店舗在庫確認・店舗受取

- 店舗の在庫をネットで確認
- 店舗受取で店舗へ送客
- ECと店舗の利便性を融合

多様なチャネルでの認知拡大

Instagram



写真・リールで
商品の魅力を発信

YouTube



使い方動画で
理解を深める

WEB広告



検索・ディスプレイで
幅広くリーチ

TVCM



ブランド認知の向上

PR TIMES



話題化・メディア露出で
信頼性を強化

興味・関心
(サイト流入)



eショップ
(商品理解・比較検討)

来店誘導・店舗受取
(実物確認・購入)



店舗
(体験・購入・受取)



お客様との接点拡大・多面的サービス提供



ECで認知・理解を促進
豊富な情報コンテンツで
商品の魅力を伝える



店舗で体験・購入
実物を見て、安心して購入
専門スタッフのサポート



店舗受取で利便性向上
ECで注文、店舗で受取
より便利でスムーズな購買体験

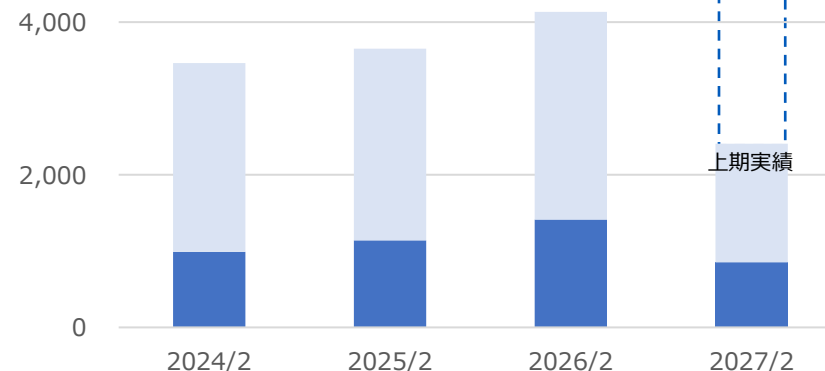


PB商品の販売機会最大化
EC×店舗の連動で
売上・利益の拡大へ

2027年2月期第2四半期実績

■ 自社サイト売上 および 店舗受取(貢献)売上
■ EC売上全体

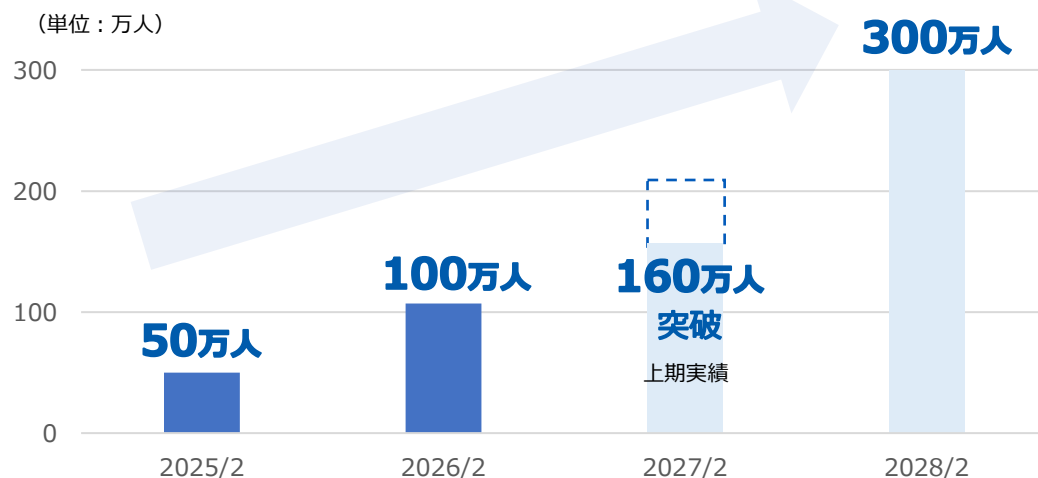
(単位:百万円)



4. ファン化戦略

コーナンプラス会員数増加にて顧客基盤の拡大

第4次中期経営計画最終年度目標



お客様とのつながり・サービス提供強化



お客様のライフスタイルに合わせた情報配信の強化



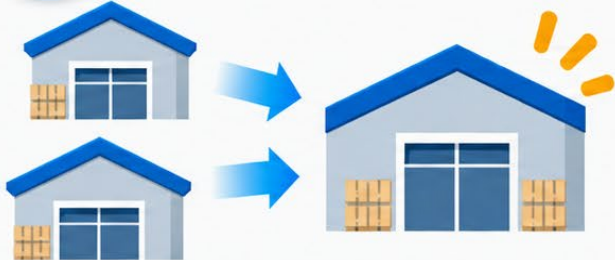
5. 物流戦略

物流ネットワーク最適化・効率化による競争力強化

物流拠点再編・物流運営の最適化・輸配送改革を推進し、持続可能な物流基盤の構築をすすめる



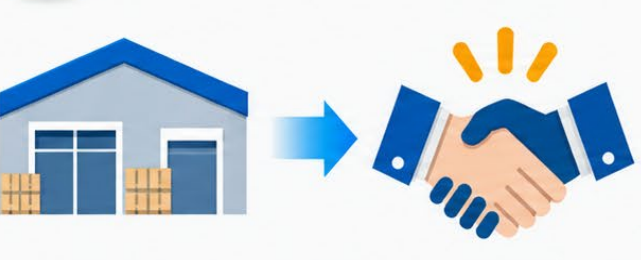
九州地区拠点集約



・コーナンおよび建デポの物流拠点を
HIヒロセ筑紫野拠点に移管で最終調整
運営体制の再構築・生産性向上



委託運営見直し



・5月 大阪ベイ流通センターの委託運営見直し
・6月 貝塚流通センター仕分け業務を委託化
物流運営体制の最適化



輸配送関連改革



・7月 自動運転トラック定期運航化
・8月 大阪→関東の移送便 配送体制見直し
輸送効率改善と配送品質向上



6. オペレーション戦略

デジタル活用による業務効率化の推進



現場力を磨く教育体制の強化



商品知識勉強会：リフォーム



海外トレーニー制度 運営開始

7. 人財経営

人材育成と成長支援

商品知識勉強会の実施
社員・パートナーを対象とした
全従業員向け教育施策

毎月実施 | 全従業員対象 | 継続的な
専門知識習得研修

3月	リフォーム	参加人数	96名
4月	防災・接客	参加人数	40名
5月	電材・家電 (関西)	参加人数	94名
6月	電材・家電 (関東)	参加人数	55名
7月	工具類 (新入社員対象)	参加人数	80名
8月	工具類 (新入社員対象)	参加人数	81名

**全従業員参加型研修
目指せコーナンマスター!**
コーナンの知識や業務理解を深める
オンライン形式のクイズを12回実施

新入社員導入研修
店舗訪問・机上研修・チームビルディング
を取り入れた協働などを実施

海外トレーニー制度
目的
若手社員が海外店舗運営を学び、
機会を提供することで、グローバルな
視点と視野を養う

教育体系（一部抜粋）

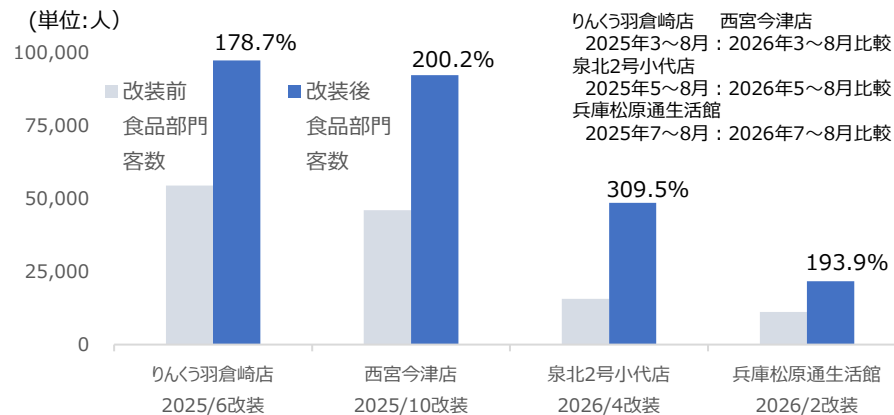
- 中途入社導入研修
- フォローアップ研修
- 若手店長育成コース
- 経営視点養成研修

8. 食品戦略

食品強化の位置づけと役割



Foodspot（食品強化＋冷凍・冷蔵）の成果



対象店舗の来店客数は Foodspot 導入後、約10%増加

EC・法人向け営業

EC販売の強化

精米・ギフト・おせち
冷凍カニなど

法人販売の強化

高級ウイスキーや
ワイン・おせちなど

食品PB化へのチャレンジ

8月 発売
バターピーナッツ
徳用ピーナッツバラエティーパック
さやつき落花生



物流倉庫での災害備蓄の実施

2L飲料水に関西・関東の倉庫で
各10t車×10台分備蓄
熊本地震の際は、関西在庫を搬出



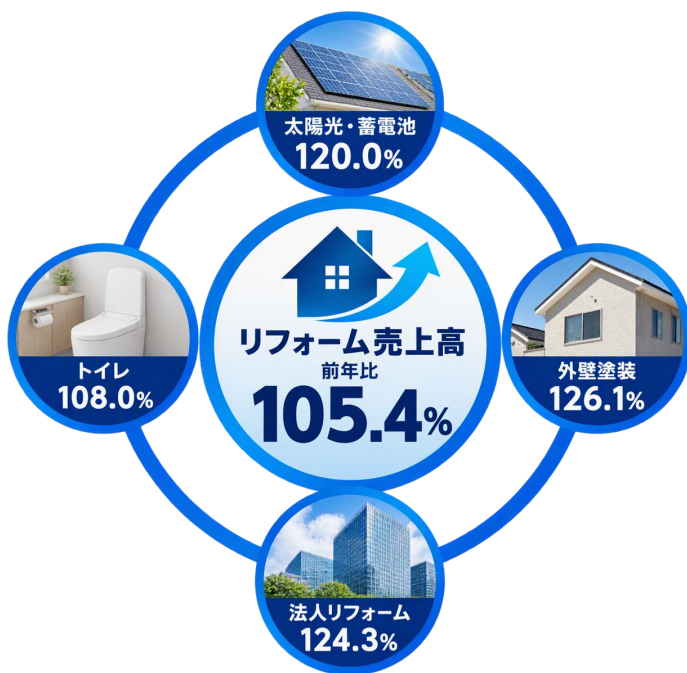
市場直送：朝市の実施



9. リフォーム戦略

2027年2月期第2四半期実績

三現主義（現場・現物・現実の3つの「現」を重視）を徹底し改善につなげる



好調カテゴリが全体の成長を牽引

生産性向上と受注機会の拡大により
持続的な成長を実現

商品戦略 — 好調カテゴリ (売上高 前年比)



今後の強化カテゴリ

- ✓ 内窓（補助金活用・冬場需要）
- ✓ 物置（EC好調・価格優位）
- ✓ 高付加価値住宅設備（UB・キッチン等）
- ✓ 法人案件

主な取り組み

- ✓ イベント・チラシ販促強化
- ✓ 補助金活用の推進
- ✓ バック商品・クロスセル提案
- ✓ リピー特施策

デジタル戦略 — 生産性向上と受注機会拡大



店舗戦略 — 売場改装・イベント強化

売場リフレッシュ（改装）



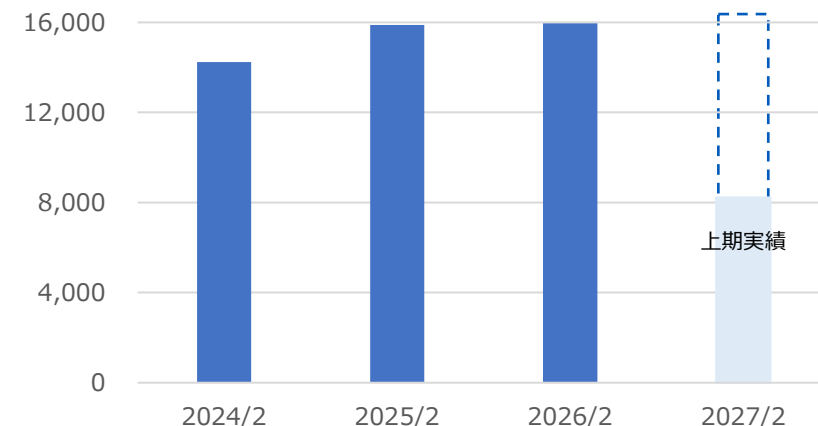
イベント実績（上期累計）

- ▶ 太陽光イベント 1,772件（前年比 125%）
- ▶ 外壁塗装イベント 53件
- ▶ 有資格者相談会 154件
- ▶ 周年祭 110件
- ▶ ガス相談会 10件
- ▶ 物置催事イベント 11件

9月～太陽光・蓄電池イベント、10月 ガスメーカーイベントを開催

リフォーム事業の売上高推移（コーナン単体）

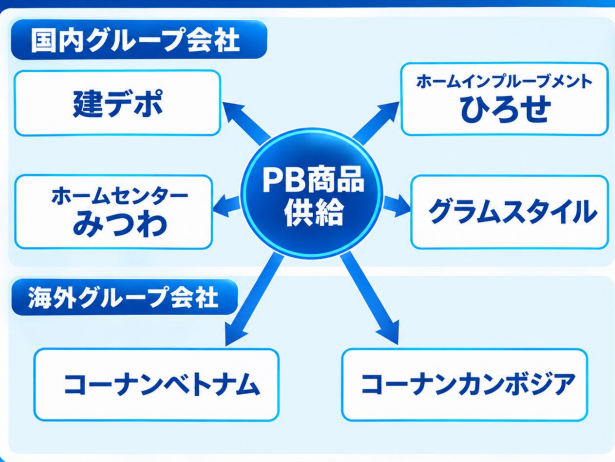
（単位：百万円）



10. PB商品供給戦略

PB商品供給による成長基盤の拡大

グループ会社向け供給



供給先拡大



PB商品
ラインアップ拡充



海外展開



グループシナジー強化



9月
アレンザホールディングスへの
PB商品供給開始

持分法適用関連会社化のシナジー創出の一環として

- ・ダイユーエイト
- ・タイム
- ・ホームセンターバロー

PB商品卸売高の推移



国内供給先企業

15社

- | | |
|-------------|------------|
| ひらせいホームセンター | ナンバホームセンター |
| ロッキー | ひかり商事 |
| 麒麟堂 | ビッグワン |
| ヨシヅヤ | その他 |
| サンキュードラッグ | |

供給先拡大中

供給先ニーズに応じて商品を提供



作業用品

- ・養生パネル
- ・フレコンバッグ
- ・土のう袋
- ・ブルーシート
- ・踏み台など



日用消耗品

- ・キッチンタオル
- ・トイレトペーパー
- ・ティッシュペーパー
- ・柔軟剤
- ・除湿剤など



ペット用品

- ・ペットシート
- ・猫砂
- ・フード類など



その他

- ・シーリングライト
- ・扇風機
- ・コピー用紙
- ・木炭など

4

企業価値向上に向けた取組み

企業価値向上に向けた取組み

●PBRの現状認識と改善策

ROEは業界平均を上回るが資本効率をさらに高めることで10%以上を目指し、PERは成長戦略と資本政策が市場に評価されることにより水準引き上げを展望して、PBRの一層の改善を目指す

PBR

株価は長期的に上昇トレンド
ながら直近PBRは0.7倍程度
(市場目安 1倍)

ROE

株主資本コストはCAPMで概ね
6-7%で、それを上回る水準
(2026年2月時点：7.2%)
10%以上が目標

PER

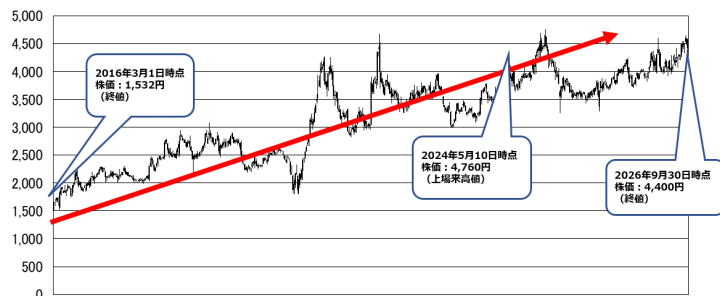
2026年2月時点：10倍程度
(市場平均 15倍以上)

=

×

株価

直近10年間の株価の推移
(16年3月:1,532円 →26年9月30日:4,400円)



PBR向上に向けた取組み

- ✓ 売上高純利益率：粗利率改善／出店とのバランスを考慮した販管費コントロール
- ✓ 総資産回転率：出店推進およびPRO・食品強化／適正在庫管理（GMROI重視）
- ✓ 財務レバレッジ：有利子負債の有効活用／株主還元強化

- ✓ 将来の収益増強のための基盤構築（投資回収効果の高い出店強化・アプリ会員増強による顧客拡大など）
- ✓ 成長投資とのバランスを睨んだ 株主還元へのキャッシュロケーション
- ✓ 投資家IRの強化／非財務項目を含む開示強化

株主還元：基本方針と今期計画

➤ 株主還元は重要な経営課題と認識し、以下の方針のもと、株主の皆様へ利益還元を行います

■ 基本方針

- ・株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要施策の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施する
- ・自己株式の取得についても業績ならびに株価水準等に応じ、適宜検討を行う

＜目標＞ 第4次中期経営計画期間中（2025－2027）

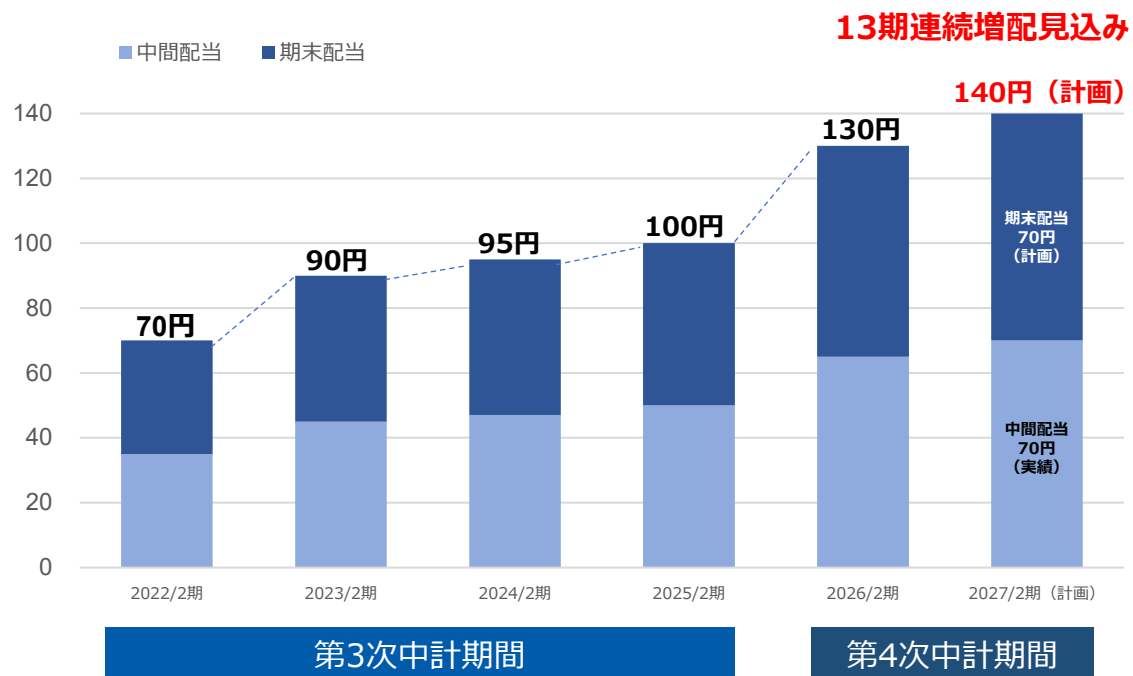
- ・総還元性向：40%以上
- ・累進配当

＜2027年2月期（予定）＞

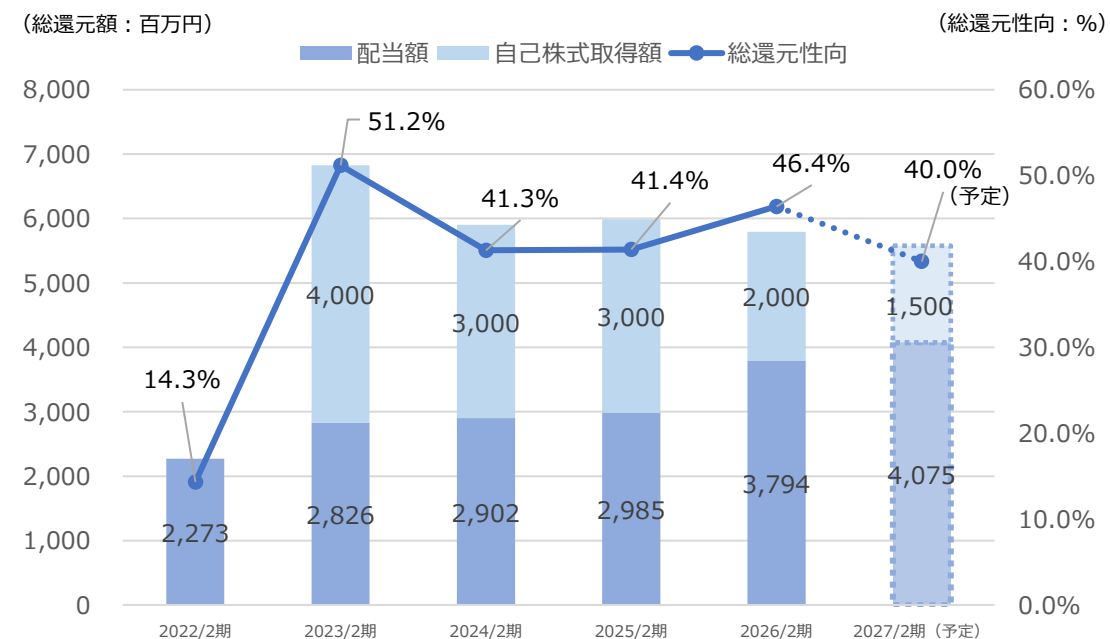
- ・**配当：1株あたり年額140円**（前年実績＋10円）
- ・**自己株取得：総額15億円** - 2026.10.14 ～ 2027.2.28

株主還元方針

1株配当金の実績推移と計画



総還元性向の実績推移と計画





2027年2月期 第2四半期

補足資料

(2025年2月期 第2四半期 ~ 2027年2月期 第2四半期)

01.損益計算書（連結）

項目 (百万円)	2025年2月期 第2四半期			2026年2月期 第2四半期			2027年2月期 第2四半期		
	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比
売上高	248,190	107.9% (既存店※：102.7%)	-	256,297	103.3% (既存店※：99.3%)	-	277,820	108.4% (既存店※：104.1%)	-
営業収入	8,421	104.0%	-	8,751	103.9%	-	9,315	106.4%	-
営業収益	256,612	107.7%	-	265,049	103.3%	-	287,135	108.3%	-
売上総利益	91,975	105.9%	37.06%	94,705	103.0%	36.95%	103,448	109.2%	37.24%
販売管理費	84,493	106.5%	34.0%	88,754	105.0%	34.6%	95,101	107.2%	34.2%
営業利益	15,904	101.8%	6.4%	14,702	92.4%	5.7%	17,662	120.1%	6.4%
営業外収支	△516	-	-	△971	-	-	△1,226	-	-
経常利益	15,388	102.9%	6.2%	13,730	89.2%	5.4%	16,435	119.7%	5.9%
特別損益	△1,152	-	-	△566	-	-	△901	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,225	90.0%	3.7%	8,726	94.6%	3.4%	10,364	118.8%	3.7%

※ 各期において開店から13ヵ月以上経過した店舗を既存店とみなし、その売上実績及び前年同期比較しております。

02.販売管理費（連結） 他

項目 (百万円)	2025年2月期 第2四半期			2026年2月期 第2四半期			2027年2月期 第2四半期		
	実績	前年同期比※	売上比	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比
人件費	29,008	107.1%	11.7%	30,732	105.9%	12.0%	33,133	107.8%	11.9%
賃借料	26,334	104.6%	10.6%	27,588	104.8%	10.8%	28,385	102.9%	10.2%
減価償却費 (のれん償却含)	8,208	107.9%	3.3%	8,545	104.1%	3.3%	9,073	106.2%	3.3%
その他販管費	20,941	107.6%	8.4%	21,888	104.5%	8.5%	24,509	112.0%	8.8%
計	84,493	106.5%	34.0%	88,754	105.0%	34.6%	95,101	107.2%	34.2%

項目 (百万円)	2025年2月期 第2四半期		2026年2月期 第2四半期		2027年2月期 第2四半期	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
自己資本比率	33.9%	0.1pt	34.6%	0.7pt	34.3%	△0.3pt
有利子負債	198,962	102.1%	207,287	104.2%	233,326	112.6%
DEレシオ	1.23倍	-	1.21倍	-	1.26倍	-

03.貸借対照表（連結）

科目（百万円）	2025年2月期	増減	2026年2月期	増減	2027年2月期2Q	増減
流動資産計	170,496	11,040	189,346	18,850	199,787	10,440
現金及び預金	10,842	△881	15,518	4,676	16,234	715
売掛金	17,893	2,094	18,058	164	23,141	5,082
商品及び製品	131,973	10,215	145,955	13,981	148,487	2,531
固定資産合計	308,510	9,408	315,446	6,936	340,344	24,897
有形固定資産	216,101	9,314	215,952	△148	215,255	△697
無形固定資産	25,148	△1,711	28,391	3,242	27,228	△1,162
資産合計	479,006	20,449	504,793	25,786	540,132	35,338

流動負債計	123,480	△1,551	142,403	18,923	130,378	△12,025
買掛金	47,272	2,448	49,962	2,690	56,826	6,864
短期借入金	17,100	△6,900	28,200	11,100	5,100	△23,100
1年内返済長期借入金	31,178	3,504	34,830	3,651	36,259	1,429
固定負債合計	189,734	13,466	188,541	△1,192	223,870	35,328
長期借入金	118,774	10,636	118,240	△534	154,119	35,879
純資産合計	165,792	8,534	173,849	8,056	185,883	12,034
負債純資産合計	479,006	20,449	504,793	25,786	540,132	35,338

04.商品部門別 売上高（連結/コーナン単体）

■連結

商品部門 (百万円)	2025年2月期 第2四半期		2026年2月期 第2四半期		2027年2月期 第2四半期	
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比
ホームインプルーブメント (DIY用品・PRO商材・園芸)	119,100	106.4%	123,462	103.7%	133,202	107.9%
ハウスキーピング (家庭用品)	77,875	108.4%	79,676	102.3%	89,867	112.8%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	36,482	105.4%	36,615	100.4%	37,261	101.8%
食品 (フード・酒類)	7,261	150.5%	8,655	119.2%	8,874	102.5%
その他 (100円ショップ・灯油・自販機など)	7,469	109.5%	7,886	105.6%	8,613	109.2%
合計	248,190	107.9%	256,297	103.3%	277,820	108.4%

■コーナン単体

商品部門 (百万円)	2025年2月期 第2四半期			2026年2月期 第2四半期			2027年2月期 第2四半期		
	売上高	前年同期比	粗利益率	売上高	前年同期比	粗利益率	売上高	前年同期比	粗利益率
ホームインプルーブメント	94,310	105.1%	38.79%	97,920	103.8%	38.68%	105,239	107.5%	38.79%
ハウスキーピング	72,291	106.3%	36.33%	74,605	103.2%	36.13%	78,873	105.7%	36.25%
ペット・レジャー	34,548	102.8%	41.16%	34,685	100.4%	40.96%	35,025	101.0%	41.68%
その他	10,545	112.7%	24.54%	11,189	106.1%	24.83%	11,770	105.2%	24.95%
合計	211,695	105.5%	37.63%	218,400	103.2%	37.46%	230,909	105.7%	37.65%

05.PB商品部門別 売上高（連結/コーナン単体）

■ 連結

商品部門 (百万円)	2025年2月期 第2四半期			2026年2月期 第2四半期			2027年2月期 第2四半期		
	PB売上高	PB売上構成比※	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比※	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比※	構成比前年差
ホームインプルーブメント (DIY用品)	36,238	34.8%	0.5pt	37,541	33.1%	△1.2pt	41,906	34.2%	1.1pt
ハウスキーピング (家庭用品)	27,437	35.5%	△0.9pt	27,559	34.9%	△0.7pt	29,124	34.1%	△0.8pt
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	14,327	40.1%	△1.2pt	14,455	40.7%	1.2pt	14,624	40.5%	△0.2pt
合計	78,003	35.9%	△0.3pt	79,556	34.9%	△0.7pt	85,655	35.1%	0.2pt

■ コーナン単体

商品部門 (百万円)	2025年2月期 第2四半期			2026年2月期 第2四半期			2027年2月期 第2四半期		
	PB売上高	PB売上構成比※	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比※	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比※	構成比前年差
ホームインプルーブメント (DIY用品)	31,113	36.0%	0.1pt	32,236	35.8%	△0.2pt	35,490	36.6%	0.8pt
ハウスキーピング (家庭用品)	25,937	37.8%	△1.0pt	26,003	37.1%	△0.7pt	27,345	36.7%	△0.4pt
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	13,953	41.3%	△0.8pt	14,036	41.4%	0.1pt	14,131	41.2%	△0.2pt
合計	71,004	37.6%	△0.5pt	72,276	37.2%	△0.4pt	76,967	37.4%	0.2pt

※ 連結・コーナン単体共に、リフォーム、100円ショップ、フード・酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出しております。

06.事業会社 業態別実績

会社名 (百万円)	業態	2025年2月期 第2四半期			2026年2月期 第2四半期			2027年2月期 第2四半期		
		売上高	前年同期比	粗利益率	売上高	前年同期比	粗利益率	売上高	前年同期比	粗利益率
コーナン	HC	162,111	104.6%	38.81%	164,958	101.8%	38.85%	170,687	103.5%	39.00%
	PRO	44,547	108.7%	34.68%	48,199	108.2%	35.00%	54,672	113.4%	35.10%
	その他※	5,036	-	-	5,242	-	-	5,549	-	-
	計	211,695	105.5%	37.63%	218,400	103.2%	37.46%	230,909	105.7%	37.65%
建デポ	PRO	25,305	107.3%	30.85%	26,183	103.5%	31.40%	28,485	108.8%	32.03%
	その他※	963	-	-	1,122	-	-	1,090	-	-
	計	26,269	108.0%	30.23%	27,305	103.9%	30.73%	29,575	108.3%	31.40%
HIヒロセ	HC+PRO	7,279	198.7%	34.81%	7,470	102.6%	34.21%	7,951	106.4%	33.63%
	食品	3,843	197.5%	24.03%	4,364	113.6%	22.68%	4,278	98.0%	21.82%
	その他※	598	-	-	586	-	-	636	-	-
	計	11,720	190.7%	31.39%	12,421	106.0%	30.36%	12,865	103.6%	29.92%
ホームセンターみつわ	計	-	-	-	-	-	-	2,254	-	27.39%
I'nTホールディングス	計	-	-	-	-	-	-	3,804	-	50.45%
コーナンベトナム	計	2,020	117.5%	34.47%	2,034	100.7%	35.22%	2,320	114.0%	35.96%
連結調整		△ 3,515	-	-	△ 3,864	-	-	△ 3,909	-	-
連結合計	計	248,190	107.9%	37.06%	256,297	103.3%	36.95%	277,820	108.4%	37.24%

※ その他：EC、他社への商品供給（自社グループ内含む）等。

07.店舗数（2026年8月末時点）

	業態	2025年2月期			2026年2月期			2027年2月期 第2四半期		
		出店	退店	店舗数	出店	退店	店舗数	出店	退店	店舗数
コーナン	HC※	21	1	360	8	2	366	4	3	367
	PRO	12	0	142	12	0	154	6	0	160
	計	33	1	502	20	2	520	10	3	527
建デポ	PRO	9	1	88	6	0	94	4	0	98
HIヒロセ	HC+食品	1	0	32	0	1	31	0	0	31
	PRO	0	0	1	2	0	3	0	0	3
ホームセンター みつわ	HC	0	0	0	4	0	4	0	0	4
コーナンベトナム	HC	2	0	15	2	1	16	0	0	16
コーナンカンボジア	HC	0	0	3	0	0	3	0	0	3
合計	計	45	2	641	34	4	671	14	3	682

※ CAMP DEPOTの店舗数8店舗、gardens umekita店を含んでおります。



【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込みとは異なる可能性があります。